

社会福祉学科

社会福祉 専攻

科目名: 臨床心理学			担当教員 氏名: 石津 孝治			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
2	2年次	後期	専門科目	講義	選択	
実務経験を用いてどのような授業を行っているか: 臨床心理士としての心理臨床経験に基づき、事例を提示し、事例検討を行うことにより、理解を深める。						
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード	
心理的援助についての理論ならびに技法の基礎と心理療法プロセスについて扱う。精神分析やクライアント中心療法、行動療法といった、主要な心理療法各学派の理論と技法について概説した後、事例検討を多く取り入れることによって心理療法プロセスについて学ぶとともに、知識の定着を図りたい。					・心理学的援助 ・事例検討	
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福祉マトリクスで示される番号)		5. 6. 7. 8. 9.	
A 知識・理解力			心理学的援助の理論と技法に関する基礎的概念を理解する			
C 論理的思考力			理論が援助プロセスでどのように生かされるかについてイメージを持てる			
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 100 %	レポート: %	発表: %	実技試験: %	その他: %		
特記事項:						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 (ディスカッション) デベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 別に定める。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: テストを採点し返却						
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)			
			学習内容		学習に必要な時間(分)	
① 来談者中心療法の理論と技法に関する知識を習得する。			復習。ノートを整理する。疑問点をリスト化し、調べる。		復習30分	
② 来談者中心療法が重視する、共感、受容の本質について焦点を当て、事例を用いて理解を深める。			復習。ノートを整理する。疑問点をリスト化し、調べる。		復習30分	
③ 精神分析1(精神分析の人格論、技法論に関する知識を習得する)			復習。ノートを整理する。疑問点をリスト化し、調べる。		復習30分	
④ 精神分析2(精神分析の発達論についての知識を習得する。)			復習。ノートを整理する。疑問点をリスト化し、調べる。		復習30分	
⑤ 事例検討1(PTSDの治療例を素材とし、心的外傷の援助について学ぶ)			復習。ノートを整理する。疑問点をリスト化し、調べる。		復習30分	
⑥ プレイセラピーの理論と技法について学ぶ。			復習。ノートを整理する。疑問点をリスト化し、調べる。		復習30分	
⑦ 事例検討2(子どものプレイセラピー実践例を素材とし、子どもの援助に必要な知識、態度について学ぶ)			予習。①～⑥までの内容の理解を確認する。		予習30分	
⑧ 前半のまとめ。心理学的検査法(投影法による人格検査を実体験し、その方法と意義を学ぶ)			復習。ノートを整理する。疑問点をリスト化し、調べる。		復習30分	
⑨ 事例検討3(うつ病の治療例を素材とし、うつ病者に対する援助方法について学ぶ)			復習。ノートを整理する。疑問点をリスト化し、調べる。		復習30分	
⑩ 事例検討4(子どものプレイセラピーと箱庭を併用した実践例について学ぶ)			復習。ノートを整理する。疑問点をリスト化し、調べる。		復習30分	
⑪ コラージュ療法体験			復習。ノートを整理する。疑問点をリスト化し、調べる。		復習30分	
⑫ 事例検討5(被虐待児とその母親に対する心理治療例を素材とし、被虐待児と母親の援助について学ぶ)			復習。ノートを整理する。疑問点をリスト化し、調べる。		復習30分	
⑬ 事例検討6(行動化を伴ったうつ症状を呈する心理治療例を素材とし、行動化の意味と対応について学ぶ)			復習。ノートを整理する。疑問点をリスト化し、調べる。		復習30分	
⑭ 児童養護施設児童の心理的援助について学ぶ			復習。ノートを整理する。疑問点をリスト化し、調べる。		復習30分	
⑮ 全体のまとめ。心理的援助の本質について			復習。ノートを整理する。疑問点をリスト化し、調べる。		復習30分	
使用テキスト:				その他参考文献など:		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ):						